

スマートテキスタイル研究会（第33回）（共催行事）

【日時】2023年8月18日（金）13:00～17:20

【方法】会場現地とオンラインのハイブリッド開催

【会場】①長瀬産業人財開発センター（東京都渋谷区千駄ヶ谷4-8-13）（先着60名まで）

②Zoom Meeting（先着100名まで）

【主催】エレクトロニクス実装学会・ヘルスケアエレクトロニクス研究会 第17回公開研究会

【共催】スマートテキスタイル研究会

【内容】テーマ「医療・ヘルスケアの各国状況と、国産デバイスのグローバル展開」

13:00～13:10	挨拶、本日の講演について
13:10～14:00	<p>講演（1）「医療・ヘルスケアの国際展開について－アジア・アフリカ健康構想/グローバルヘルス戦略－」</p> <p>内閣官房 健康・医療戦略室（併）内閣府健康・医療戦略推進事務局 参事官補佐 吉田 達哉氏</p> <p>当室では健康・医療戦略に基づき、2016年にアジア健康構想、2019年にアフリカ健康構想を策定し、二国間協力による健康長寿社会の形成に資する国際展開を推進。また国際社会の安定と我が国自身の安全を確保し、国民を守ることにつながるとい認識のもと、グローバルヘルスへの貢献を推進するため、2022年にGH戦略を策定した。健康構想とGH戦略において、本研究会テーマに関係する具体的な取組を中心に紹介する。</p>
14:00～14:50	<p>講演（2）「革新的装着型サイボーグ HAL のグローバル展開 ～医療介護分野への応用～」</p> <p>CYBERDYNE 株式会社 特任役員 営業本部長 安永 好宏氏</p> <p>HAL®（Hybrid Assistive Limb®）は、身体機能を改善・補助・拡張・再生する世界初の装着型サイボーグです。HAL®は、装着者の体表に漏れ出てくる微弱な「生体電位信号」を皮膚に貼ったセンサーで検出し、意思に従った動作を実現します。近年では、医療・福祉・介護・重作業分野のみならず、災害支援やアスリートの機能向上などにも幅広く展開されています。HAL®は、日本のほか欧州、米国、東南アジアなど世界21カ国で活躍しています。</p>
14:50～15:00	休憩
15:00～15:50	<p>講演（3）「Enabling the Next Generation of Class III Active Implant Products: Miniaturized, Reliable, and Hermetic Solutions for Health and Safety」</p> <p>Micro Systems Technologies Managing Director & President Sales Marketing, Christian Roessl 氏</p> <p>In this conference speech, MSTs (Micro Systems Technologies) will talk about market trends and discuss their collaborative approach with customers in developing miniaturized, reliable, and hermetic class III solutions that enhance people's health and safety. With a vertically integrated supply chain, spanning from silicon to system, MSTs empower their customers to bring the next generation of Class III products to market swiftly. By leveraging their expertise, MSTs support the industry by providing innovative solutions that improve the quality of life while reducing time to market.</p>
15:50～16:40	<p>講演（4）「インドの医療・ヘルスケア状況と遠隔医療」</p> <p>オムロンヘルスケアインド株式会社 Manager of New Business Development & Marketing, 山本 克行氏</p> <p>インドの社会問題と、ヘルスケア構造が医療に与える影響について考察します。また、遠隔診療の具体的な事例を通じて、新たな医療提供の形を示し、これらの挑戦にどのように対応しているかを検討します。最後に、オムロンヘルスケアの取り組みを通じて、企業がインドの医療状況改善にどのように貢献できるかを探ります。</p>
16:40～16:50	休憩
16:50～17:20	パネルディスカッション
17:30～18:30	技術交流会（現地別会場）